

人民元週間レポート

2026年7月10日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

回顧: USDCNYは概ね6.78-6.80の間でレンジ推移。JPYCN¥も方向感を見出しづらい展開

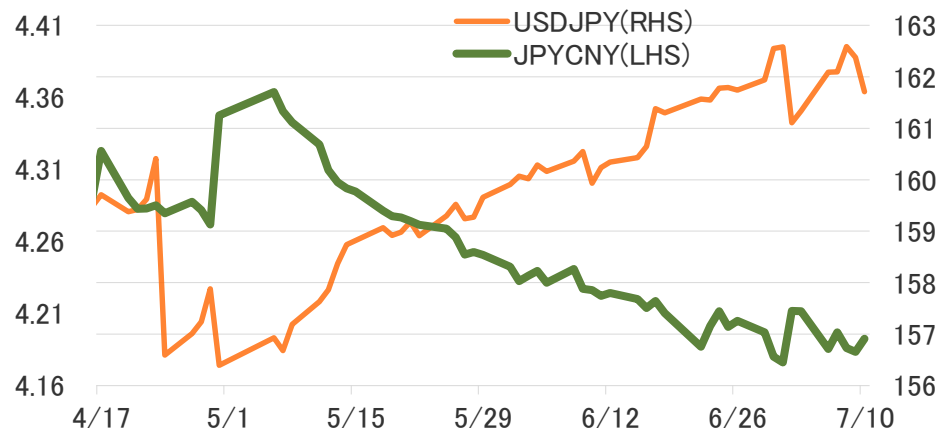
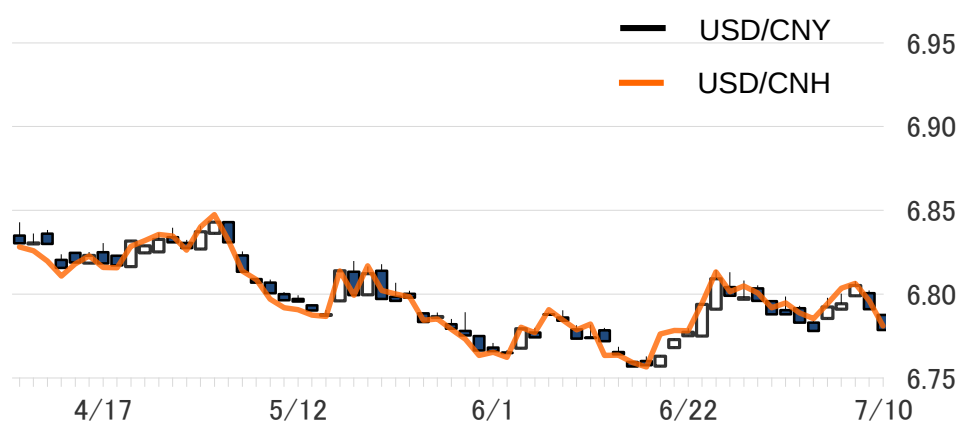
- ドル人民元(USDCNY)は6日、6.78台半ばでオープン。日中はドルインデックスが上昇したことなどを横目に、USDCNYは緩やかに上昇する展開となり、6.79台後半まで上昇。7日は6.79台前半でオープン後、イラン情勢の不安定化再燃などが意識され、ドル高地合となる中、6.80手前まで上昇するも、6.80は抜け切れず反落。8日はトランプ米大統領より「イランとの停戦は終わったと思う」といった発言などが伝わると、再び先行き懸念が高まりUSDCNYは6.80台半ばまで上昇。9日は中国6月CPI/PPIが発表され、それぞれ前年比+1.0%/+4.1%(予想: 同+1.1%/+4.1%)とほぼ市場予想通りの結果に人民元相場への影響は限定的。日中は小幅に人民元高が進む展開に6.79台半ばまで下落。10日は6.78台半ばでギャップオープン後、元高が進み、午後12時時点で6.78近辺にて推移している。
- 円人民元(JPYCN¥)は6日、4.19台でオープン後、ドル円が162円台に乗せる中、JPYCN¥は4.18台半ばで下落。7日は城内経産相から「骨太の方針」に関して市場の受け止め方には誤解があるといった内容の発言が報じられると、円高が進行し一時4.20近辺まで上昇。8日はイラン情勢悪化懸念から全般的にドル高が進み、ドル円が上昇する中で、JPYCN¥は再び4.18台半ばまで下落。その後は同水準でレンジ推移となっていたものの、10日は片山財務相がGPIFなどの年金基金による日本の金融資産投資を後押しする考えを示したことを受け、債券高・株高・円高で反応し、ドル円が一時161円台前半まで急落する中、JPYCN¥は4.20近辺まで上昇し、午後12時時点で4.19台後半で推移している。

見通し: USDCNYはイラン情勢懸念再燃によりドル高人民元安方向の値動きを警戒

- USDCNYは、今週イラン情勢にかかる先行き不安が再燃し、来週にかけてもイラン関連のヘッドラインに振らされる展開には注意したい。特に足元では情勢が落ち着いていた中での再緊迫化のため、人民元相場はドル高方向に反応しやすいと思われ、ドル高人民元安方向の値動きにより警戒したいところ。また来週は国内重要経済指標の発表が相次ぐため、指標の結果を受けた人民元相場の反応にも留意したい。
- JPYCN¥は、上記の通り報道を受けて一時的に円高が進行している状況ではあるものの、足元の円安基調を反転するほどの材料ではないと思われ、再びドル円は162円台を目指す展開を想定する。一方、ドル円の水準感としては引き続き介入警戒レベルにいるため、突発的に円高人民元安の動きには留意して臨みたい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate

JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



【人民元金利概況】

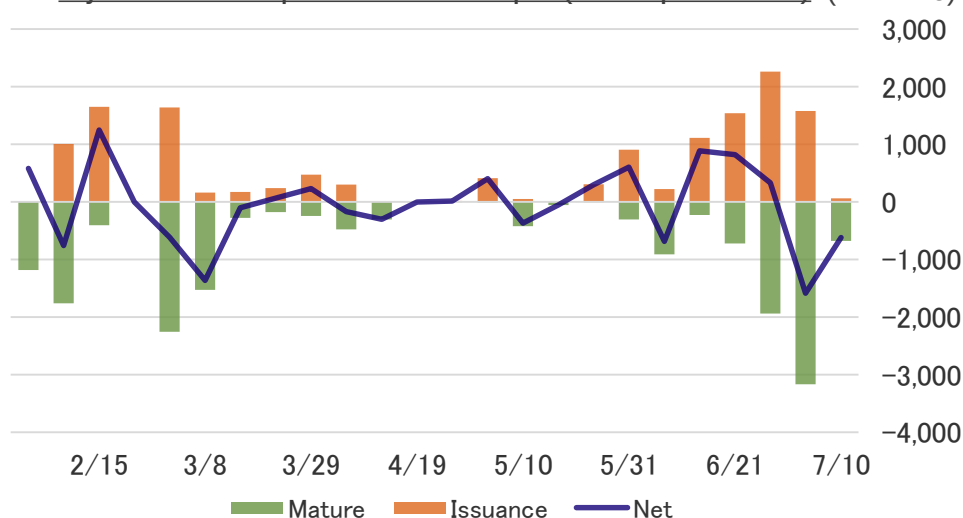
回顧: 中国物価統計が発表されるも反応鈍く、債券利回りは明確な方向感が出ず

- PBOCは7日物リバースレポにより、合計620億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで6,165億元の資金吸収となった。
- 短期資金市場は、先週半期末を超えてPBOCによるネット資金吸収が継続するも、市場参加者からの大口資金放出が見られるなど、全体的に資金流動性は潤沢な状況。かかる中、O/N金利は1.36%近辺で推移している。
- 債券市場は1週間を通して明確な方向感は見出しづらくレンジ推移。週央に中国6月CPI/PPIが発表されるも、ほぼ市場予想通りに結果に、債券市場の反応は限定的であった、2年債利回りは1.24%付近、5年債利回りは1.43%台近辺、10年債利回りは1.73%近辺にて推移。

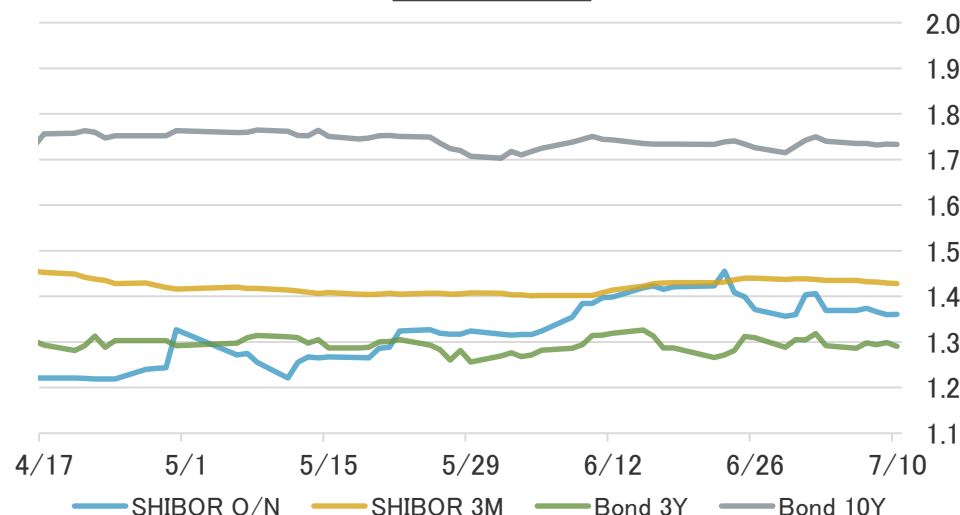
見通し: 来週は国内重要指標の発表が相次ぐ。特に中国第2四半期GDPの結果には注目

- 短期資金市場では、6月半ばにO/N金利が一時1.45%近辺まで上昇する局面が見られたものの、先週半期末をこなしたこともあり、足元ではO/N金利は1.3%台半ばで戻ってきている状況。PBOCは緩和的な政策スタンスを継続するものと思われることから、潤沢な資金流動性の中、O/N金利は緩やかな低下方向を見込む。
- 来週は14日に中国6月貿易統計、15日に中国第2四半期GDP、6月小売売上高、6月鉱工業生産、6月固定資産投資など、国内重要指標の発表が相次ぐ。特にGDPは前回第1四半期の数字が前年比+5.0%と堅調な数字を示したため、中国の景気動向を見る上で注目度が高い。市場予想は同+4.5%となっており、前回比軟調な結果が予想されている。予想を上回る弱い結果となれば、PBOCによる追加緩和期待が高まり、金利低下する可能性もあるため留意して臨みたい。

Injection of Repo/Reverse Repo (Total per week) (RMB Bio)



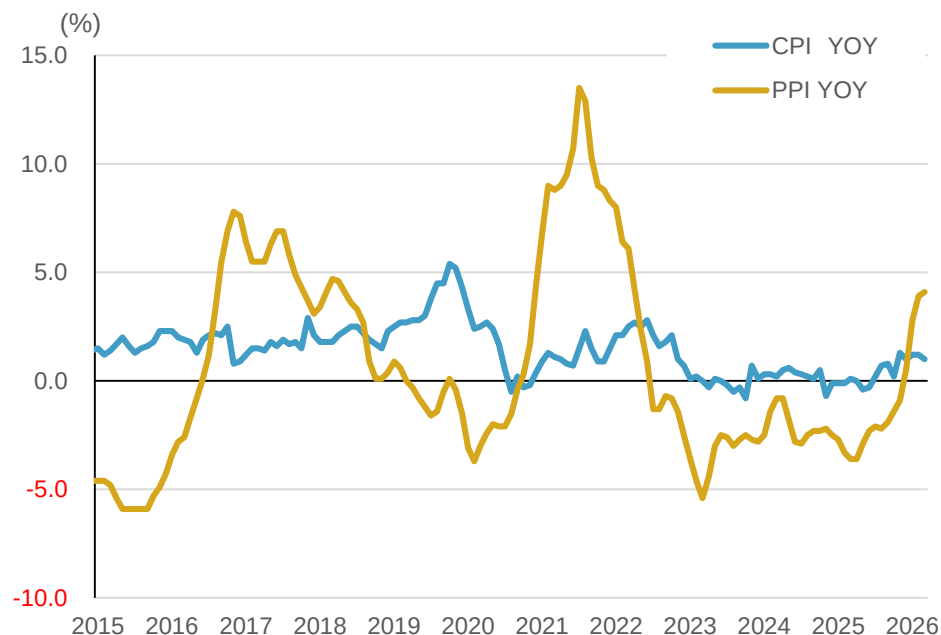
Interest Rate (%)



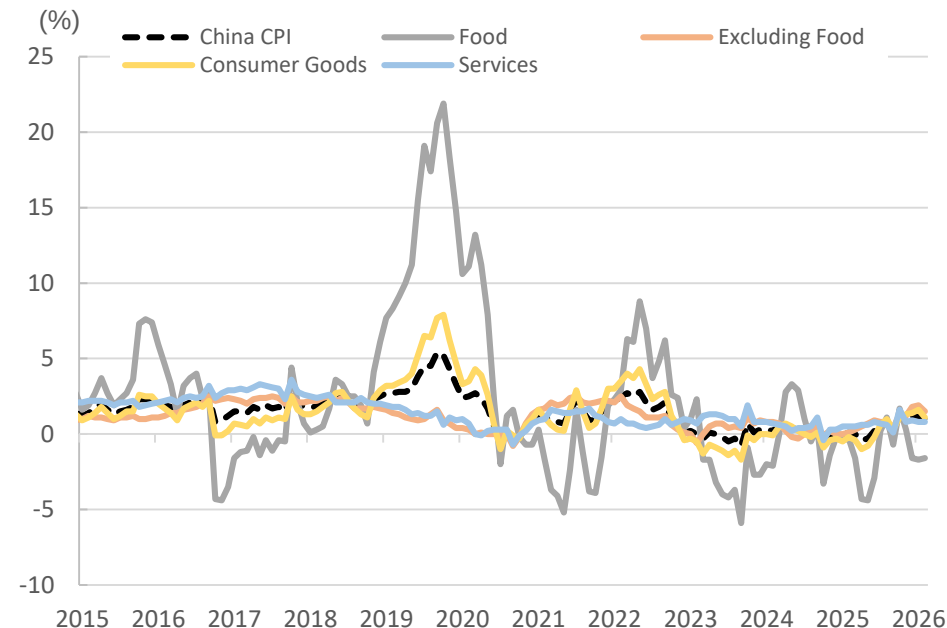
【TOPICS】 中国6月物価統計が発表

- 7月9日、国家統計局は6月CPI(消費者物価指数)とPPI(生産者物価指数)を公表した。
- CPIは前年比+1.0%(予想:+1.1%、前回:+1.2%)となり、9か月連続で前年比プラスになったものの、前回比鈍化。そのうち食品価格は1.6%下落し、非食品価格は1.5%上昇。また消費財価格は1.1%上昇、サービス価格は0.8%上昇する結果となった。
- さらに細かく内訳を見ていくと、「食品・たばこ・酒類および外食」の価格は前年比で0.8%下落し、CPIを約0.24ポイント押し下げた。食品のうち豚肉価格は15.9%下落した。一方で、イラン情勢を巡る緊張緩和を受けたエネルギー価格下落の影響により、ガソリン価格は前年比で+17.0%となり、前回の同+23.5%よりも伸び率が縮小した。
- PPIは前年比+4.1%(予想:+4.1%、前回:+3.9%)となり、前年比では2022年7月以来の伸び率を記録したものの、前月比の数字では▲0.3%とマイナスに転じたため、イラン戦争勃発後続いていたPPIの上昇にピークアウトの兆しが出てきた可能性もある。
- 依然として消費需要が低調と想定される中、イラン情勢の進展に伴いここ数か月間続いていたエネルギー高の影響が剥落した際、基調的な物価上昇につながるかどうか、引き続き今後の動向には注目していきたい。

CPI/PPI推移(前年同月比)



CPI内訳(前年同月比)



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
7/6	6.7855	6.7975	6.7836	6.7925	6.8066
7/7	6.7910	6.7999	6.7867	6.7956	6.8054
7/8	6.7990	6.8075	6.7957	6.7993	6.8077
7/9	6.8005	6.8018	6.7910	6.7935	6.8036
7/10	6.7875	6.7875	6.7766	6.7784	6.7989

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
7/6	6.7842	6.7998	6.7819	6.7942	6.7902
7/7	6.7942	6.8050	6.7892	6.8035	6.7941
7/8	6.8035	6.8102	6.7983	6.8063	6.8012
7/9	6.8063	6.8067	6.7933	6.7960	6.8018
7/10	6.7960	6.7961	6.7785	6.7809	6.7800

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	7/6	LOW		HIGH	7/10
ON	1.3690	1.3600	～	1.3740	1.3601
1M	1.4180	1.4109	～	1.4180	1.4109
3M	1.4345	1.4279	～	1.4345	1.4279
6M	1.4475	1.4440	～	1.4475	1.4440
1Y	1.4775	1.4725	～	1.4775	1.4728

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.7855	6.8075	6.7766	6.7784
100JPY/CNY	4.1945	4.2007	4.1826	4.1925
EUR/CNY	7.7570	7.7788	7.7476	7.7500
HKD/CNY	0.86514	0.86749	0.86451	0.86474
GBP/CNY	9.0560	9.1240	9.0513	9.0944

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	161.26	162.71	161.20	162.38
EUR/USD	1.1441	1.1461	1.1391	1.1430
EUR/JPY	184.51	185.82	184.18	185.60
GBP/USD	1.3364	1.3452	1.3322	1.3408
AUD/USD	0.6939	0.6970	0.6907	0.6941

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行